

1. はじめに



部活動だより発行に際しましてチーム名でもある『kaleidoscope』と題し活動記録の更新をしています。大会結果だけでなく、部員たちが目標に向かってどのように考えながら活動しているか、部員たちの成長過程も伝えたいと思っております。部員にはこのチーム名の意味を以下のように伝えました。

- それぞれの個性の色を出し、協働しながらそれぞれの役割を果たす唯一無二のチーム
- 応援してくれる人たちを魅了するプレー・人間性
- 何度でも諦めない粘り強さ
- 向上心を持った、問題解決のために考え行動できる主体性のあるチーム

2019 年末以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、私たちは、VUCA 時代の渦中であることを実感しました。いまの子達は変化の激しい VUCA 時代を乗り越えなければなりません。こんな時代だからこそ、他者との関りをより大事にし、自身の力に変えていくことを願いながら指導していきたいです。

2. 3年生最後の大会が終わりました

4月13、14、20日に行われた第78回愛知県高等学校総合体育大会尾張支部予選に出場しました。

結果は

学校対抗戦

1回戦敗退 0-3 岩倉総合

個人戦シングルス

大橋 茉凜(ベスト32)

小出 三葉(ベスト32)

今回惜しくも県大会に出場することができませんでした。しかし、新人戦では進出できなかった県大会を決める試合まで3年生二人が進出できたこと。今回はじめて1勝することができた者がいたことは新人戦に比べ成長した証です。3年生は今回の大会で引退となります。最後の最後まで後輩たちを明るく引っ張ってくれました。先輩たちの想いを受け継ぎ、チーム一丸となって新チームを築き上げていきたいです。

3. 14名(選手13名・マネージャー1名)の1年生が入部しました

ソフトテニス部出身、ハンドボール部出身、サッカー部出身、文化部出身など多岐にわたった部活動経験者が入部してきました。部員のほとんどが未経験者です。だからこそ、部員たち同士が話し合って主体的にメニューを考えています。2年生8名・1年生14名、合わせて22名がそれぞれの役割を果たしながら目標に向かってがんばっていきます。

4. ミーティングを行いました

新チーム発足にあたって、キャプテンを中心にどんなチームにしていきたいのか。新人戦の目標は何か話し合いを重ねました。2年生は3年生に負けなくらい明るくみんな仲良しです。そんな2年生を中心に話し合った目標は

学校対抗戦『1回戦突破！！』 **個人戦『全員1回戦突破！！』**

です。学校対抗戦においては先輩達が越えられなかった1回戦をまずは乗り越えること。そのためには、団体メンバーだけがうまくなればいいいわけではありません。技術向上には良い練習相手、辛い練習を一緒にがんばってくれる仲間の存在が欠かせません。チームメイトの支えをはじめ、家庭の協力、周りの応援に感謝しながらがんばっていきます。これからも新川高校女子バドミントン部応援よろしくをお願いします。

新川高校バドミントン部一年間の流れ

月	学校行事	部活の予定
4月	・入学式 ・始業式	・部活動仮登録、本登録 ・総体地区大会(団体戦、個人戦)
5月	・中間考査	・総体県大会(個人戦)
6月	・体育祭・期末考査(～7月)	
7月	・期末考査 ・終業式 ・補習	
8月	・夏休み	
9月	・始業式 ・文化祭	・新人戦地区大会(団体戦、個人戦)
10月	・中間考査	・新人戦県大会(団体戦、個人戦)
11月	・期末考査(～12月)	
12月	・期末考査 ・終業式 ・補習 ・冬休み	・冬季尾張大会 (学校対抗戦) ・クリスマスカップ(個人戦ダブルス)
1月	・始業式 ・課題考査	・ウィメンズカップ(学校対抗戦)
2月	・学年末考査	
3月	・卒業式 ・スポーツ大会 ・終業式	・OB戦